

特別セッション（津波） 9/26 10:30~12:00

番号	題目	著者
T-1	実験に基づく RC 造建築物に作用する津波荷重の特性	松富英夫（秋田大学）
T-2	橋梁に対する津波荷重の考え方	庄司学（筑波大学）
T-3	大規模津波漂流物の衝突による建築物の弾性応答評価とその簡易推定	浅井竜也・中埜良昭（東京大学）
T-4	確率論的津波ハザード評価	木原直人（電力中央研究所）
T-5	構造物の津波に対するフラジリティ	奥野峻也（構造計画研究所）
T-6	2011 年東北津波の発生・伝播の数値計算－断層の動的破壊と波数分散性の影響－	嶋原良典（防衛大学校）
T-7	数値波動水槽を用いた構造物に作用する波圧の計算	大家隆行（パシフィックコンサルタンツ）
T-8	大規模三次元解析による建築物の津波荷重評価	長谷部雅伸（清水建設）

特別セッション（原子力） 9/26 12:50~14:20

番号	題目	著者
N-1	リスク論の展開	村松健（東京都市大学）
N-2	プラントの建屋・機器設備の耐震設計	古屋治（東京電機大学）
N-3	プラントサイト周辺との関連	中村晋（日本大学）
N-4	プラント安全性確保のための地震動	坂本成弘（大成建設）
N-5	地震時の緊急時コミュニケーションのあり方	山田博幸（電力中央研究所）

特別セッション（避難） 9/26 15:30~17:00

番号	題目	著者
E-1	東日本大震災からの学びを踏まえた、被災地での実践的な津波災害対応	佐藤翔輔（東北大学）
E-2	津波避難訓練を通じた防災まちづくりと防災教育の実践	照本清峰（関西学院大学）
E-3	沖合における地震津波観測と津波浸水即時予測の実現に向けた取り組み	青井真（防災科学技術研究所）
E-4	高知市下知地区の地区防災計画～事前復興計画への挑戦～	鍵屋一（跡見学園女子大学）
E-5	南海トラフ巨大地震と「戦い」、そして「勝つ」～高知県の挑戦～	酒井浩一（高知県）